

前期始業式の話

船引小学校長 安生昌弘

船引小学校には教育目標という、みんなの目標があります。3つあるけど、何も見ないでスラスラ言えますか。「思いやりのある子ども」「よく考えてしっかり学ぶ子ども」「進んでからだをきたえる子ども」の3つです。2日前に水泳の池江璃花子選手が、100mバタフライで優勝して、オリンピックの出場権を勝ち取りました。病気で水泳を長く休んでいたのですが、その大会の決勝レースに出ることを目標に頑張ってきたのだそうです。目標を持って大事で、凄い奇跡のような力を出すものなのですね。

さて、2年生から6年生の皆さん、今日から令和3年度の前期が始まります。楽しみだね。何かが新しく始まるということはとてもワクワクするものです。先週、学校の周りの木々を見たらスズメやヒヨドリがたくさん来て、にぎやかにさえずっていました。春は、冬の間にじっと耐えていた、いろいろな命が動き出し輝き出す季節です。だから、一層わたしたちは、ワクワクするのです。がんばるぞという気持ちを持つものです。その気持ちを大切に、この1年間や前期の目標を立てましょう。その時に船引小学校の教育目標「思いやりのある子ども」「よく考えてしっかり学ぶ子ども」「進んでからだをきたえる子ども」を心に置いて自分の目標を立てることが大切です。

みんなが自分の目標を立てるときには、担任の先生と相談しながら立ててください。それは、自分に合った目標を持てた人が、すばらしい自分に近づくことができるからです。辛いことがあっても頑張ることができます。自分に合った目標を立てるコツは、難し過ぎないけれど、簡単過ぎない目標を考えることです。少し頑張れば、できそうな目標。長く続けられそうな目標。そんな目標を見つけられるといいね。この春を「目標」という名前のエネルギーを、自分の心に入れられる季節にしてほしいと思います。先生方はみんなで話し合って、先週、学校の今年の目標を立てました。みんなもなるべく早く目標を立ててください。



【※これは、前期始業式で子どもたちに話したものです。】